

地区	No.	懇談事項	説明	担当部課名
城南	1	<p>旧盛岡短期大学跡地について</p> <p>旧盛岡短期大学跡地は城南地区にとっては、将来にわたって貴重な財産であることから、地区住民の活動の拠点となる公共的な利用が図られる事を目的として、22町内会長を構成員とする期成同盟会を結成致したことは、ご承知のところでありす。</p> <p>これまで盛岡市長さんには数次の陳情をしてきたところですが、今後の進め方等について懇談をお願いします。</p> <p>岩手国体終了まで使用された一部施設も役割を終え、跡地の利活用検討が一段と進展しますよう期待しております。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・旧盛岡短期大学として「地区のシンボリックふるさと」の思いを担ってきた経過を確認・共有し、地区の中心的役割を受け継ぐ公的施設として活用したいと願っています。このため、平成25年からこの趣旨の陳情を重ねてきたところです。</li> <li>・当該地は、ひとり城南地区のみならず河南地域から見ても中心的立地であり、地域コミュニティの総合的な機能を持った拠点施設の整備は、盛岡市のまちづくりの観点からも重点になると考えます。</li> <li>・総合的なコミュニティ施設の機能の一つとして、山王児童老人福祉センターが配置されることは必然性が高いと思います。</li> <li>・山王児童老人福祉センターは、地区のコミュニティ活動の拠点として長年大きな役割を果たしてきましたが、年数経過などで老朽・狭隘化が否めない状況です。</li> <li>・山王児童センターは、専用の椅子テーブルが30人分に対し、平日の利用児童が50～70人あり、飽和状態の中で非常に窮屈な環境となっています。早々の改善が望まれます。</li> <li>・老人福祉センターは、年々利用者の平均年齢が上がり、2階の利用が重い負担となっています。施設内の段差解消やトイレの改善(洋式化)要求も高まっています。</li> </ul>	<p>旧盛岡短期大学跡地につきましては、去る、8月4日に「旧盛岡短期大学跡地利用促進期成同盟会」から、「市における公共施設の開発整備」及び「山王児童センター・老人福祉センターの移転・拡充整備」についての陳情を受けており、城南地区の方々の跡地活用に対する熱意が高まっているものと存じております。</p> <p>旧盛岡短期大学跡地の利用については、現在、庁内の関係各部において、地域から移転新築の要望のある、山王児童センター・山王老人福祉センターを建て替えする際の候補地として検討を進めているところではありますが、旧盛岡短期大学跡地は、県有地でありますことから、土地を取得する際は、市有地との交換を検討しているところです。</p> <p>今後、山王児童センター・山王老人福祉センターの建設に必要な面積とそれに見合う市有地について検討を進め、旧盛岡短期大学跡地を所有している岩手県の担当部署と協議を進めてまいりたいと存じております。</p> <p>山王児童・老人福祉センターは、昭和55年に開設して以来、地域の拠点施設として大きな役割を果たしてきており、現在も年間の利用者が2万5千人を超えるなど地域の皆様に大変活用していただいております。</p> <p>しかしながら、建物の2階部分に両施設を併設していることから、施設面積が狭隘となっており、御利用に当たりましては御不便をおかけしているものと認識しております。</p> <p>当該施設につきましては、開設後37年経過していることから今後、施設のあり方を検討することとしております。</p> <p>老人福祉センターにおきましては、カラオケサークルの活動やチャリティフェスティバルなどの行事が好評で、また、文化講座の開催などにより、利用者が年々増加していると伺っております。</p> <p>また、施設内の段差解消やトイレの改善につきましては、今後のあり方を検討する際の大事な課題として捉えております。</p> <p>児童センターにおきましては、もともと手狭な施設であり、登録児童も増えておりますことから、現在は勉強や長期休みの食事の際は、ホールに椅子やテーブルを移動するなど工夫して御利用いただいていることを確認しております。</p> <p>老人福祉センター同様、施設のあり方を検討していく中で、環境の改善に努めてまいりたいと存じます。</p>	<p>市長公室 企画調整課</p> <p>保健福祉部 長寿社会課</p> <p>子ども未来部 子育てあんしん課</p>

平成29年度 城南地区まちづくり懇談会 懇談事項

平成29年8月30日(水)

地区	No.	懇談事項	説明	担当部課名						
城南	2	<p>「第2期中心市街地活性化基本計画」に基づく城南地区のまちづくりについて</p> <p>盛岡市が進めている「第2期中心市街地活性化基本計画」に基づく肴町界限、バスセンターの再整備と周辺整備、八幡町界限等に展開する事業は、城南地区のまちづくりにとっては重要な案件であり、その内容を市当局からお聞きし、今後の城南地区のまちづくりについて懇談をお願いします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・盛岡バスセンター跡地の、盛岡市の取得は歓迎しております。この跡地の開発計画と、バスセンター再整備事業の見通しについて、説明と懇談をお願いします。</li> <li>・河南地区駐車場活用事業(ななっく駐車場)、八幡町地区優良建築物等整備事業と、周辺道路整備等について説明をお願いします。当初計画の進捗状況、現在計画の要点と実現の見通し等についても説明をお願いします。</li> <li>・岩手銀行旧中ノ橋支店赤レンガ館は、観光資源として公開され、内外の人々の交流増進に寄与しているものと推量しています。これまでの利用状況、今後の方向性などについて大きな関心を持っています。</li> </ul>	<p>○盛岡バスセンター再整備事業                      バスターミナル機能と賑わい機能を持つ安全・安心な施設として整備し、バスターミナル機能を維持するとともに、中心市街地活性化及び河南地区の賑わい創出を図ることを目的として、平成29年度公民連携導入可能性調査を実施することとしております。                      また、事業着手までの期間においてもバスターミナル機能の維持のほか、再整備予定地の一部を「地域活性化事業用地」として地元商店街等で構成される団体に運営を委託し、イベント等により賑わいの創出に資する活用を図ることとしております。</p> <p>■今後の予定</p> <table border="0"> <tr> <td>平成29年度</td> <td>公民連携導入可能性調査 基本方針・事業手法の検討</td> </tr> <tr> <td>平成30年度</td> <td>事業主体の選定</td> </tr> <tr> <td>平成31年度以降</td> <td>設計・工事着手</td> </tr> </table> <p>○河南地区駐車場活用事業                      河南地区の商店街や核店舗である商業施設の利便性向上を図ることを目的として、立体駐車場の整備に向けてニーズ、マーケティング調査、基本計画の策定を進めていたところですが、平成28年度に基本計画の見直しと実現可能性について協議をしましたが、投資採算性や建設資金計画の見通しが立たないため中断している状況です。</p> <p>■実施主体 盛岡まちづくり株式会社                      ■実施内容 河南地区の平面駐車場の立体化</p>	平成29年度	公民連携導入可能性調査 基本方針・事業手法の検討	平成30年度	事業主体の選定	平成31年度以降	設計・工事着手	<p>商工観光部                      経済企画課</p> <p>都市整備部                      市街地整備課</p>
平成29年度	公民連携導入可能性調査 基本方針・事業手法の検討									
平成30年度	事業主体の選定									
平成31年度以降	設計・工事着手									

平成29年度 城南地区まちづくり懇談会 懇談事項

平成29年8月30日(水)

地区	No.	懇談事項	説明	担当部課名
			<p>○八幡町地区優良建築物等整備事業 土地の高度利用を図るとともに、介護機能付のマンションを建設し、まちなか居住の推進を図ることとしていたものですが、事業者において整備内容の見直しにより中断している状況です。</p> <p>■実施主体 盛岡八幡町再開発ビル建設協議会 ■内容等 ・共同住宅(40戸程度) ・敷地内に公共通路を設置</p> <p>○交通安全施設等整備事業(市道南大通一丁目5号線外) 安全安心な通行の確保や、イベント開催による活性化を期待し、盛岡劇場前から八幡通りまでの市道165mを整備しました。 工事の実施までには地元町内会等との話し合いを重ね、平成29年6月18日に完成式典が行われました。</p> <p>■実施主体 盛岡市 ■実施時期 平成25年度～(工事着工は平成28年度～) ■内容等 盛岡劇場前から八幡通りまでの整備と歩道融雪整備</p> <p>○岩手銀行赤レンガ館 岩手銀行赤レンガ館は、平成28年7月17日に一般公開され、平成29年7月までの入込数は69,605人と伺っております。 同館には、気軽に立ち寄れる展示スペースやイベントスペースが設けられており、既存の観光資源と併せて、河南地区のにぎわいが創出されていると考えております。</p>	